ボランティア募集 & イベント情報

問合せ先のないものは、
すべて鶴見区ボランティアセンター
（区社協内 TEL 504-5625）へ

国際理解講座　知ることから始めよう！
～シルクロードのオアシス　トルクメニスタン～

中央アジアから来日し日本語教室「こんにちは」で学び、今、子育て中のアイジャンさんが日本語で自国を紹介します。

【日時】3月6日（日）13:30～15:30
【会場】鶴見区福祉保健活動拠点　多目的研修室A
【参加費】無料
【定員】50名（先着順）
●申込先：ハガキかFAXで、名前（ふりがな）・住所・TEL・FAXを明記の上
〒230-0051鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F
鶴見区福祉保健活動拠点内
NPO法人こんにちは・国際交流の会　宛
（FAX：504-5616）
●問い合わせ：TEL：586-2552（中村）

鶴見区社協より http://www.yturumi-shakyo.jp/

「鶴見の空クイズ」＆愛読者アンケート
図書カードを10名様にプレゼント！

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答 ②〒・住所・氏名・TEL・性別・年齢 ③福祉つるみを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、3月31日（必着）までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は発送をもって換えさせていただきます。前号の正解は①鶴見会館、応募者数132人でした。区社協ホームページにクイズのヒントがあります。ぜひアクセスを…。

〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F
鶴見区社会福祉協議会
（TEL 504-5619　FAX 504-5616　Eメール：info@yturumi-shakyo.jp）

●身近な相談のできる場所 地域ケアプラザ●

安心して住みなれたまちで暮らしていくための、横浜市独自の拠点です。お気軽にご相談ください。

❶地域包括支援センター機能（福祉保健の相談、情報提供など）を行っています。
❷健康づくり、介護予防、子育て教室や仲間づくり事業、ボランティア活動の支援と情報提供。

潮田	本町通 4-171-23	☎507-2929	FAX507-2930
駒岡	駒岡 4-28-5	☎570-6601	FAX570-6602
鶴見市場	市場下町 11-5	☎504-1077	FAX500-6677
鶴見中央	鶴見中央 1-23-26	☎508-7800	FAX508-7808
寺尾	東寺尾 6-37-14	☎585-5566	FAX585-5737
東寺尾	東寺尾 1-12-3	☎584-0129	FAX570-6202
矢向	矢向 4-32-11	☎573-0020	FAX573-0027
やまゆりホーム*	獅子ヶ谷 2-15-18	☎583-1833	FAX583-0847

*❶の機能のみ

65号についてのたくさんのメッセージ＊ありがとうございます！

鶴見会館に寄せられたたくさんの読者の声、その一部を紹介します。

●鶴見で生まれそのまま68年。PTAの活動でどれだけお世話になったことか。その姿が消えるのはさみしい限り。一つの時代の終わりを感じました。
●27年前に結婚式をあげた思い出の場所なのですぐ分かりました。
●子どもが小さい時よく催し物につれて行き、私も10年近くサークルで利用させてもらいました。

「麦の家」にもたくさんの声が…

●よく行ってます！パンが本当に美味しくて大好きです。
●バスの中から見ていたので、早速行ってみます。
●お散歩の時に立ち寄ってみたいです。
●パン大好きなので、ぜひ行ってみたい！
●おやきもおすすめですよ。

第7回「鶴見・あいねっと」推進フォーラム 開催

「つるみのまちで、はじめの一歩」

「鶴見・あいねっと」推進とあいねっと活動の一年間の取組を紹介します

《内容》 **第1部　社会福祉功労者感謝会**
第2部　みて・きいて“あいねっと”
◆ミュージカル落語「一口弁当」**三遊亭亜郎**（さんゆうていあろう）
◆あいねっと写真館（地域の活動紹介）他
《日時》 平成23年2月26日（土）13:30～16:00（13:00開場）
《会場》 鶴見公会堂（豊岡町2-1 フーガⅠ 6階）　**申込不要◆直接会場へお越しください**

鶴見・あいねっと

同時開催 ●鶴っこ製品展示（障害児者施設等の手作り製品）●あいねっと＆ボランティアコーナー　13:00～ 鶴見公会堂3号会議室

編集委員／小山和雄、勝又明子、小林桂子、土屋環、斎藤功

鶴見区社協の情報紙

福祉つるみ 66

点字・録音版も！

【第66号】2011年2月1日発行／編集・発行◇社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

特集◉みんなで考える よりよいまちに

表紙クイズ **ここは鶴見のどこの空？** 応募方法は4ページをご覧ください
以前にこの表紙を飾った風景がいまは…
❶鶴見駅東口周辺 ❷鶴見駅西口周辺 ❸鶴見線国道駅周辺

撮影者：白鳥 威 （2010年11月29日撮影）

みんなで考える よりよいまちに

鶴見区では、よりよいまちづくりに向けた課題などの意見交換の場として、毎年、地区フォーラムを開催しています。
今年度も区内18地区ごとに工夫をこらしたフォーラムが開催されました。

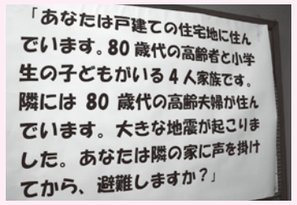
上末吉 地区フォーラム

支えあう 住みよい町
～防災マップを通じて、皆で地域のことを考えよう～

●**末吉地区センター**　平成22年11月13日(土)10：00～12：00

参加者に配られた上末吉地域防災マップは、後半のグループワークで、地区の現状について振り返り、いざというときに何をするか、を考える重要な資料になりました。グループワークが熱を帯びたのは、災害時について考えるヒントを提供した横浜市まちづくりコーディネーター、山本耕平さんの興味深い話。阪神淡路大震災でのボランティア経験をもとに、災害時につながりやすい公衆電話の有効性や、トイレがいかに重要かを、現場写真とともに紹介したからです。「大雨の時の大洪水や、大地震になるとどうなるのか、と想像するだけでも、いざという時に役に立ちます」「まずは自分の身の安全を確かめてから、家族やまわりの人に目を向けるなど…自助・共助・公助が大切です」。

グループ別の話し合いの報告には、今後に生かせる意見が多く出ました。



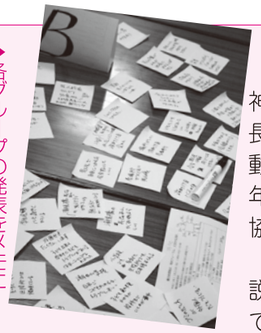
▲もし、こういう状況だったら…あなたはどうしますか?

◀地域防災マップを見ながら、さまざまな課題やアイデアを話し合いました

潮田東部 地区フォーラム

高齢者の見守りと地域での顔の見える環境づくり

●**潮田神社社務所**　平成22年11月26日(金)18：00～20：30



◀各グループの発表をメモに取って聞き入る姿もありました

開始15分前には、会場となった潮田神社社務所は満員。参加したのは町会長や民生委員、保護司など地域福祉活動を行う地区社協役員のみなさん。今年の地区フォーラムは、初めて地区社協主催での開催となりました。

区役所より高齢者を取り巻く状況が説明された後、グループごとにわかれて意見交換をしました。「町会未加入者など町会地域エリアに住んでいる人を把握する仕組みがほしい」「見守りの目を増やそう」などなど、課題や具体的な解決策など様々な意見が出されました。

各グループの発表に共通して表れていたのは、地域のことを真剣に考えている熱い想い。潮田東部地区社協では、このフォーラムの意見をもとに次年度事業計画を検討していく予定です。参加者の熱い想いが、地区社協事業に反映されます。

生麦第二 地区フォーラム

やさしいまちづくりフォーラム2010！
…認知症サポーター養成講座…

●**岸谷公園内「児童館」**
平成22年11月26日(金)　14：00～16：00

第1部は認知症を知るための寸劇鑑賞と認知症サポート解説。寸劇は「つるみ座」が演じました。平成17年に認知症サポーター養成講座修了後、認知症に対する理解と普及・啓発して住みよい街づくりに貢献できればということで発足した「つるみ座」。現在では老人クラブ、地区社協等でも披露しています。

第2部、やさしいまち(地域)づくりに向けたグループワークでは、当事者(認知症)、介護者の支援について地域として何ができるのかを検討しました。「日ごろから隣近所とはあいさつし、日常生活に変化があった時あたたかい目で見守りたい」「寸劇で学んだことを活かし、時には勇気をもって声をかけていきたい」「住民が認知症について理解すれば、個々人の意識や視点もかわってくる」「できることは手伝ってあげたい」などの意見が出ました。

◀演じたのは「嫁が盗った」、「スーパーで」、「バス停にて」の3本。写真は「スーパーで」より

▼30人が認知症サポーター養成講座修了。認知症サポーターの証であるオレンジリングをつけて。ご活躍、期待しています。